

東日本大震災 ピースボート災害ボランティア関連

2011年7月20日

## 在日ナイジェリア人が、NGO ピースボートを通じた被災地の復興支援に協力 — 7月24日、災害ボランティアによる報告を受け、約200万円の寄付を贈呈 —

国際交流 NGO ピースボートでは、宮城県石巻市や女川町を中心とした被災者支援・復興支援活動を続けています。これまでに4,000人以上(のべ20,000人以上/1日1人計算)の災害ボランティアが炊き出しや泥かき、物資配布などの活動を行ってきましたが、その中には、35カ国以上約400人の外国人ボランティアも含まれます。そのほか、各国の大使館からは多くの物資支援をいただいたりと、国境を越えた支援の輪が広がっています。

このたび、新たに東北への支援を申し出てくれたのは、在日ナイジェリア人コミュニティの皆さん。日本全国に約15,000人のナイジェリア人が暮らしており、それぞれの地域で募金を呼びかけた結果、約200万円が集まりました。日本での生活が必ずしも裕福でないメンバーもいる中、それでも募金に協力してくれた気持ちも東北に届けたい、と6月、ピースボートに相談がありました。コミュニティがまとまって被災地の支援のために活動するのは今回が初めてで、集まった募金は、ピースボートを通じて、女川町での仮設住宅へ運び入れる生活必需品の購入費に当てられることになっています。

また、彼らの中には言語の問題から、被災地での被害や支援に関する十分な情報を手に入れることができず、不安や孤独を感じている方々もたくさんいます。そこで、来る7月24日、ピースボート災害ボランティアセンター(東京・高田馬場)にて、現地で支援活動に当たったスタッフやボランティアが集まり、コミュニティの代表者約10名に向けて活動報告と寄付の贈呈を行います。

今回の震災では、こういった海外からの支援が復興への大きな力になっており、東北の現場でも、東京でも新しい国際交流と国際協力の形が生まれようとしています。震災を乗り越えた時、もっと多様性のあるより良い社会を築いていくためにも、一つひとつが非常に大事な機会になると考えています。本件に関する当日の取材・報道など、ぜひご検討のほど、よろしくお願いいたします。

### ● 在日ナイジェリア人コミュニティ × ピースボート 活動報告と寄付の贈呈の概要

日時： 2011年7月24日(日) 11:00 - 12:00

場所： ピースボート災害ボランティアセンター (東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1)  
※JR山手線高田馬場駅 早稲田口より徒歩6分

出席者： Okeke Kevin Christian 氏 (在日ナイジェリアコミュニティ代表) ほか、約10名  
合田茂広 (ピースボート災害ボランティアセンター理事)  
石巻での災害ボランティア体験者 など

内容： ピースボートによる石巻市、女川町での活動報告と、現場との電話中継  
在日ナイジェリア人コミュニティ代表によるスピーチと寄付の贈呈  
国際交流セッション

当日連絡先： 合田茂広 090-6553-6395

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート事務局

TEL: 03-3363-7967 FAX: 03-3362-6307 E-mail: kyuen@pbv.or.jp